

常盤学区住民福祉活動計画

思いやりの心でつむぐまちづくり

常盤学区社会福祉協議会
草津市社会福祉協議会
平成23年3月



明るい 住みよい 福祉のふるさと 常盤を みんなで築きあげよう

だれもが ^い生き^い活きと 安心して 暮らせる 常盤のまちをめざします



三大神社

高齢者が生き活きと暮らすまち

- 高齢者を地域ぐるみで見守る活動を推進します
- 地域サロン(ほのぼのサークル)への参加を促進します
- ひきこもりがちの方が地域サロンに参加しやすい体制づくりに努めます
- 地域での健康保持活動を推進します
- やすらぎ学級の各クラブ活動への参加を促進します



くさつ夢風車

障害者が安心して暮らすまち

- 障害者への理解を深める学習会を実施します
- 障害者との交流の場を設けます



観音寺

子どもが元気に活動するまち

- 子どもの安全のため地域の関係団体の連携強化に努めます
- 子育てサロンへの参加を推進します
- 家庭、地域、学校の連携による地域ぐるみの挨拶運動を展開します
- イベントを通して世代間交流の場を拡大します



地域のつながりを大切にするまち

- 交流を通して地域ぐるみのおつきあいを推進し、連携を強化して、ふるさと常盤の思いやりの心を育みます
- ボランティアの発掘と育成に努めます



志那湖岸



★ 策定にあたって

常盤学区では、草津市社会福祉協議会が進めている「草津市地域福祉活動計画」に基づき、市社協と協働してこの計画の策定に取り組むことといたしました。計画期間は、平成23年度から平成26年度までの4年間とし、常盤学区の福祉活動を進めていくうえで、また常盤のまちづくりを進めていくうえで重要な指針となるものであります。



そこで学区社協では、10名の委員による「常盤学区住民福祉活動計画策定委員会」を設置し、以後、いろいろな項目について現状の把握や今後の課題となる点などを熱心に議論を重ねてきました。その間、各団体からも意見を聴き参考にさせていただきました。

いま、常盤学区は人口が減少傾向にあり、少子高齢化が年々進んでいます。こうした時に、学区のみなさんがそれぞれのつながりの大切さを認識し、地域力を高め、明るい住みよい福祉のふるさと常盤をみんなで築きあげることを目標に、この計画をつくりました。

今後、学区民の方々、各団体が一致協力して計画の具体化を図り実行してまいります。



常盤学区福祉指標(各年度4月1日現在)

(単位:人)

区 分	平成10年度		平成15年度		平成20年度		平成22年度	
	常盤学区	草津市	常盤学区	草津市	常盤学区	草津市	常盤学区	草津市
人 口	5,536	104,680	5,467	113,169	5,309	117,869	5,271	121,084
世帯数(世帯)	1,281	37,443	1,336	42,808	1,344	47,427	1,357	49,297
65歳以上人口	838	11,681	997	14,789	1,113	18,987	1,163	20,877
高 齢 化 率	15.1%	11.16%	18.2%	13.07%	21.0%	16.11%	22.1%	17.24%
15歳未満人口	996	16,831	865	17,471	733	18,121	695	18,835
年少人口比率	17.5%	16.08%	15.8%	15.44%	13.8%	15.37%	13.2%	15.56%

